

や、地域ごとの避難所箇所数について検証をし、新たに避難所基本計画を策定するとともに、愛知県が検討を進めております「後方支援を担う新たな防災拠点」につきまして、検討状況を注視するとともに、町としても必要な取り組みを進めています。

防災行政無線につきましては、平成29年度に策定いたしました基本計画に基づいて、デジタル化に向けた工事を行ってまいります。令和元年度に実施いたしました移動系防災行政無線の更新工事に引き続き、同報系防災行政無線の更新工事を実施してまいります。

防犯につきましては、犯罪発生の抑制を目的に、平成26年度から順次、公共施設を対象に防犯カメラの設置を進めてまいりました。令和元年度までに、役場を中心とする公共用施設など17か所に、計33台の防犯カメラを設置し、令和2年度には全ての小中学校に防犯カメラを設置することにより、公共施設への設置は完了いたしました。令和2年度から、自治会が設置する防犯カメラの設置費用の2分の1、20万円を上限とする補助制度を新たに創設し、安全で安心なまちづくりを推進してまいります。

交通安全につきましては、本町の令和元年の人身事故の発生件数は105件と、平成30年の94件と比較して11件、増加しております。交通事故の抑制のため、地域の方による防犯パトロールなどを活動や西枇杷島警察署をはじめとする

関係機関との連携など、これまでの取組を継続するとともに、高齢者による自動車の安全利用対策を図つてまいります。具体的には、65歳以上の町民の皆様を対象に、アクセルとブレーキの踏み間違いを防止するため、急発進抑制装置購入時の個人支払額の5分の4、3万2千円を上限とする補助制度を新たに創設してまいります。

治水対策につきましては、久田良木川排水機場ポンプ施設増強のため、毎秒13立方メートルの排水能力を持つポンプゲートを新たに設置する工事に着手いたしました。令和7年度の供用開始を目指し、令和2年度は吐出樋管の付替工事を実施してまいります。

また、台風や集中豪雨による浸水被害を軽減するため、浸水対策を実施すべき区域の選定や、施設整備の方針を策定してまいります。

また、骨髄移植などの医療行為により、接種済みの予防接種の効果が期待できないと判断された方が、再度予防接種を受ける場合、経済的負担を軽減するため、再接種費用を補助してまいります。

さらに、糖尿病の重症化を予防するため、医療機関と連携して保健指導を実施してまいります。

胃がん検診につきまして、胃がんを早期に発見し、早期治療を図るため、胃がん検診に胃内視鏡検査を導入してまいります。



▲同報系防災行政無線

あたたかなまち」についてあります。住み慣れた地域の中で、健康で笑顔があふれる暮らしの実現を目指してまいります。

健康づくりにつきましては、ロタウイルスによる胃腸炎の発生を抑え、感染拡大を防止するため、ロタウイルスマスクの定期予防接種を新たに実施してまいります。

また、骨髄移植などの医療行為により、接種済みの予防接種の効果が期待できないと判断された方が、再度予防接種を受ける場合、経済的負担を軽減するため、再接種費用を補助してまいります。

障がい者福祉につきましては、第4次障害者計画、第5期障害福祉計画及び障害児福祉計画につきまして、令和2年度にその最終年度を迎えます。これまでに実施してまいりました各種施策の効果と課題を検証し、次期計画を策定します。

また、産婦の口腔内状態の健康増進を図るために、妊婦を対象に実施しております。歯科検診を産婦まで拡大してまいります。

高齢者福祉につきましては、「認知症に優しい町」を目指し、認知症の方に対する支援体制の充実を図つてまいります。

身体の不自由な方、妊産婦の方、ベビーカーをお使いの方などに安心して施設を利用していくだけるように「思いやり駐車場」を、役場駐車場をはじめとする公共交通施設に16か所設置してまいります。

重度の障害のある方が、安心して生活するための住まいの場を確保するため、社会福祉法人西春日井福祉会が整備いたします障害者共同生活援助施設に対し、補助をしてまいります。

認知症の方が、日常生活で他人に迷惑をさせたり、他人の物を壊してしまった場合など、万が一のトラブルや不安を解消するため、民間保険を利用した事故救護制度を導入いたします。対象は「おかえりネット」に事前に登録された方で、保険料につきましては全額町で負担してまいります。認知症の方やご家族を支え、住み慣れた地域での安心な暮らしの実現を目指してまいります。

また、要介護者の生活の場を確保してまいります。特別養護老人ホームの入所待機者の解消を図るため、社会福祉法人西春日井福祉会が整備いたします（仮称）第6特別養護老人ホームに対し、補助をしてまいります。

また、要介護者の生活の場を確保してまいります。認知症の方やご家族を支え、住み慣れた地域での安心な暮らしの実現を目指してまいります。

目標4 助け合い、支え合う健康であたたかなかなまち

「目標4 助け合い、支え合う健康であたたかなかなまち」

元年の人身事故の発生件数は105件と、平成30年の94件と比較して11件、増加しております。交通事故の抑制のため、地域の方による防犯パトロールなどを活動や西枇杷島警察署をはじめとする